

基本方針区分	実施計画名	H25→H26 進捗状況	取組状況	担当課
1 質の高い行政経営の推進	① 行政評価システムの導入による効果的、効率的な事務事業の推進 内容 ・行政評価の実施方法に改良を加え、より理解しやすい事務事業評価を目指す	2→2	・平成26年度 重点政策59事業、その他2事業の事務事業評価を実施(平成26年度から本格実施とし、全て公表) ・事前評価を試行として初実施(内部評価のみ)	企画課
	② 公用車両の効率的な運用 内容 ・集中管理車両を増やす ・車両更新時には、ハイブリッド車、軽自動車を選択する	2→2	・平成26年度 各課管理車1台を更新時に軽自動車に入れ替え	総務課
	③ 文書管理の適正化 内容 ・文書保存年限を徹底 ・長期保存の公文書はデジタル化を検討	2→2	・平成26年度 新書庫の完成により保存文書保管場所の集約化を図り、併せて書類等の整理と適正管理を推進	職員法制課
	④ 新物産館における管理方法の検討 内容 ・指定管理者における利用料金制を導入 ・利用料金の設定基準は条例で規定	実施(改善)済	・平成25年度も、引き続き、指定管理者の事業が好調であったため、利用料金収入が増額となり、指定管理料が縮減	商工観光課
	⑤ 市立さくら幼稚園の廃園に向けた検討 内容 ・私立幼稚園への影響等を考慮しつつ、年次的に新入園児の募集停止、廃園を検討する	実施(改善)済	・平成24年度 平成26年度末に廃園することを決定済	学校教育課
	⑥ 青少年教育事業の見直し 内容 ・青少年教育事業が減少しているため、市内団体・企業等の実施事業との連携も含め、より効果的・効率的な事業実施を図る	2→2	・平成26年度 団体間の連携協力により事業を実施したため事業内容の幅を広げた展開をすることができたほか、団体間同士の交流の機会にもなり団体の活性化にも寄与した	生涯学習課
	⑦ 自書式投票用紙読取分類機の導入 内容 ・開披作業の時間短縮が可能な自書式投票用紙読取分類機を導入する	実施(改善)済	・平成25年度 参議院選挙で読取機制御システムを購入し、参議院比例開票作業に活用 削減効果 事務従事者削減数 △10人 開票作業短縮時間 △45分	選挙管理委員会
	⑧ 農地行政事務の効率化の促進 内容 ・権利移動が確認できるシステムを改良、地図システムと連動 ・台帳や申請受付等の管理を一元化	実施(改善)済	・平成25年度 農家台帳システムに地図情報システムを連動することにより作業効率が飛躍的に向上	農業委員会
	⑨ 市長交際費の公表 内容 ・適正な市長交際費の執行を図るべく、伊達市HPで公表する	実施(改善)済	・平成24年度 伊達市ホームページで四半期毎に市長交際費を公表	企画課
	⑩ 包括外部監査の実施 内容 ・外部の専門家による新しい視点で事務事業の検証と事務改善が期待できることから、包括外部監査制度を導入する	実施(改善)済	・平成25年度 包括外部監査人を選定し、「伊達市の資産管理・運営について」のテーマで外部監査を実施 指摘事項37件、意見179件について報告あり。今後、措置等を検討し公表	職員法制課
2)行政サービスの向上	① ホームページのリニューアル 内容 ・利用者ニーズに対応する使いやすいホームページに更新する	実施(改善)済	・平成24年度 実施済	企画課
	② 市民アンケートに基づいた広報紙の充実 内容 ・アンケート結果から掲載企画の見直し、市民が必要とする情報の発信 ・レイアウト、文章表現の工夫	実施(改善)済	・平成24年度 実施済	企画課
	③ 地域インターネット基盤整備事業連携システムの整備及びサービス向上 内容 ・施設予約システムを室蘭・伊達連携で更新 ・避難者システムを共同電算で導入	2→2	・平成26年度 施設予約システムについて、一部コミュニティセンターで運用済	総務課
	④ パスポート発給事務によるサービス向上 内容 ・権限移譲を受け、伊達市窓口でパスポートの発給を可能とする	実施(改善)済	・平成23年度 実施済 8月より事務開始 申請実績 453件 ・平成24年度 申請実績 503件 ・平成25年度 申請実績 457件	市民課
	⑤ 放課後児童クラブの配置及び運営に係る検討 内容 ・放課後児童対策として、児童クラブの適正な配置と運営について検討する	実施(改善)済	・平成24年度 「伊達市放課後児童クラブ整備運営基本計画(平成25～29年度)」を策定	児童家庭課

基本方針区分 実施計画取組状況【H26実績】

1 質の高い行政経営の推進	(2)行政サービスの向上	⑥	火葬場の建替・運営方法の検討	3→3	・平成26年度 関係する2市1町の担当課長会議を開催し、他市町村における運営状況調査、広域連携による費用負担割合等について検討(平成26年度においては9回開催)	環境衛生課
		内容	・建替え等について広域連携、PFIについて検討			
	(3)民間委託等の推進	⑦	公共図書館システムの導入	実施(改善)済	・平成23年度 実施済	図書館
			内容			・室蘭・登別・伊達3市の図書館をネットワークで結ぶ公共図書館システムを導入
		①	市立保育所のあり方の検討	実施(改善)済	・平成24年度 「伊達市認可保育所等再編計画(平成25～29年度)」を策定	児童家庭課
			内容			・少子化や待機児童等の問題を踏まえ、民間への移行も考慮しながら、市立保育所の在り方を検討する
		②	野生鳥獣の捕獲・回収・処分等の民間委託	3→3	・平成26年度 単価及び免許取得者等の問題もあり、調整を続けている	環境衛生課
			内容			・野生鳥獣等の捕獲、回収及び処分を民間委託する
	③	市営住宅維持管理の指定管理者制度導入	取り止め	・平成25年度 計画取り止め 直営の場合の経費と指定管理の見積額を比較すると、指定管理の方が高いため、現状どおり直営を選択。 (※道営住宅指定管理業者による見積額)	都市住宅課	
		内容			・市営住宅の維持管理等を指定管理者に委託する	
2 市民の参画と協働の推進	④	簡易水道施設・給湯施設点検管理業務一括民間委託	実施(改善)済	・平成25年度から民間に点検管理業務の一括委託を実施済	水道課	
		内容			・簡易水道・給湯施設の日常点検管理業務を一括委託する	
	⑤	終末処理場等の管理委託方式変更	3→1	・平成26年度 3ヶ年(平成26年4月1日～平成29年3月31日)の複数年委託を契約締結済	下水道課	
		内容			・現状の単年契約から性能発注及び複数年契約の委託方式に移行し、維持管理委託費用の縮減を図る	
⑥	給食センターの建替え及び運営方式の検討	2→2	・平成26年度 実施方針の公表及び募集要項等の公表	学校教育課		
	内容			・建て替えはPFI方式による建設及び維持管理・運営を行う ・市民の食育推進に資する事業展開も検討する		
2 市民の参画と協働の推進	①	市民参加条例に基づいた主体性あるまちづくりの推進	2→2	・平成26年度 市民参加推進会議の開催～4回 ・市民参加研修会の実施(H26.8.29開催) ・市HP(市民参加のページ)の整理(見易さ・配置を改善)	企画課	
		内容			・庁内での市民参加条例の周知徹底 ・市民の行政活動の周知方法を工夫し、市民の参画を図る	
	②	公共施設の今後の方向性の検討	3→2	・平成26年度 基幹集落センターを改修、大滝地域活性化交流センターは休止予定(社協事務所が基幹集落センターに移転し、商工会が大滝総合支所に移ることが決定している)	総務課 地域振興課	
		内容			・施設の利用状況を分析し、施設の在り方や集約等を検討する	
	③	コミュニティセンター運営管理の見直し	実施(改善)済	・平成25年度 管理人の常駐時間を概ね13時から17時までとし、その他の時間は予約があった時に管理人が対応 ・委託料の計算方法について全コミセンで統一済	総務課	
内容		・運営管理委託料の考え方を全てのコミセンで統一する				
3 健全な財政運営の推進	④	高齢者地域見守り活動の充実	実施(改善)済	・平成23年度 実施済 ・平成25年4月現在、協力事業所数は120超、ファックス一斉送信サービス導入により早期対応が可能 ・市内全店のコンビニエンスストアに協力依頼済	高齢福祉課	
		内容			・配達事業者等に協力を仰ぎ、いろいろな人の目で高齢者を見守る仕組みを構築する(もしかしてネット)	
	⑤	環境美化推進員制度の検討	実施(改善)済	・平成25年10月に長和地区でも環境美化推進員を委嘱(H25年度 推進員合計88名) ・平成25年11・12月には地区別の環境美化推進員情報交換会を開催(参加人数:市街17名 中央15名 東15名) ・環境美化推進員制度に関するアンケートを実施 回答結果:制度開始後ごみステーションの利用状況は良くなった⇒62%、ごみステーションの巡回を行った⇒75%	環境衛生課	
内容		・環境基本計画実践懇話会の提言を受け、推進員の制度確立に向けて検討する				
3 健全な財政運営の推進	①	広告料収入の検討	3→3	・平成26年度 市民係窓口配布用封筒への広告導入について協議継続	財政課	
		内容			・市発注の封筒へ広告掲載、各施設への広告看板設置等	
	②	未利用財産の処分	2→2	・平成26年度 伊達市不要物品公募売払実施要領を策定し、不要物品の公売を2件実施、うち、公用車1台を売却	財政課	
内容		・処分可能な財産を洗い出し、その管理・処分について検討する				
③	財政の健全化	2→2	・平成26年度 公債費償還額の抑制計画の作成及び合併特例債や過疎債、国・道補助金の有効活用	財政課		
	内容			・公債費償還額の抑制、特別会計の健全化による一般会計繰出金を抑制、維持管理費等の縮減 等		

基本方針区分 実施計画取組状況【H26実績】

3 健全な財政運営の推進	④	使用料・手数料の見直し	2→2	・平成26年度 大滝区の使用料(有料化)について、引き続き、同区の施設のあり方の検討に合わせて見直しする	財政課
	内容	・施設使用料の見直し、及び手数料の見直しを行う			
	⑤	補助金の見直し	2→2	・平成26年度 補助金の適正な運営にあたるよう、補助に対する意識改革を促す	財政課
	内容	・補助金検討委員会からの提言に基づき、見直しを促進させる			
	⑥	特殊勤務手当の見直し	3→3	・平成26年度 職員労働組合との協議を継続中	職員法制課
	内容	・本来の手当支給の趣旨に馴染まなくなった特殊勤務手当について、廃止・見直しを行う			
	⑦	特別職等の報酬の見直し	実施(改善)済	・平成24年度 非常勤特別職の報酬のあり方の検討は整理済	職員法制課
	内容	・非常勤特別職の報酬額について、実態にあった報酬のあり方を検討する			
	⑧	職員住宅の集約化	2→2	・平成26年度 年次的な修繕計画に基づき、一部改修を実施 ・平成27年度の末永町の2棟の廃止に向け、入居者(1戸)との調整を実施	職員法制課
	内容	・舟岡町の既存住宅は集約的に維持管理 ・末永町、山下町の住宅は段階的に廃止や用地売却を進める			
	⑨	定員管理と給与の改訂	2→2	・平成26年度 再任用制度に基づき3名の再任用を実施	職員法制課
	内容	・重点施策や業務量に応じた職員配置に努める ・定年延長を注視しつつ、公平適正な給与制度を検討する			
	⑩	再生資源物回収事業者補助金の廃止	実施(改善)済	・平成23年度 廃止済	環境衛生課
	内容	・古紙回収価格が高めで安定していることから、再生資源物回収事業者補助金を廃止する			
4 組織の適正化と人材育成	⑪	橋梁の長寿命化修繕計画の策定	実施(改善)済	・平成25年度 橋梁長寿命化修繕計画策定済 (第1期10箇年計画分として、平成27～36年度で58橋の修繕を行う。修繕費約10億円)	建設課
	内容	・橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、市内210橋を診断し修繕等を計画的に行う			
	⑫	公園施設長寿命化計画の策定	実施(改善)済	・平成22年度に策定した計画に基づき、平成23年度より公園施設の改修等を実施	都市住宅課
	内容	・円滑な維持管理計画により、将来を見越した計画を策定し、公園施設の維持管理コストを削減する			
	⑬	伊達終末処理場長寿命化計画の策定	実施(改善)済	・平成24年度 策定済	下水道課
	内容	・総合的な事業管理を推進するため、計画を策定し、改築や更新等を実施することで維持管理費用の平準化を図る			
	⑭	長寿祝金の見直し	実施(改善)済	・平成25年度 条例改正済み	高齢福祉課
	内容	・長寿祝金の内容を室蘭市の制度と同じ内容とする。 88歳→廃止、99歳→廃止、100歳→30,000円			
	①	機能的な組織・機構の検討	2→2	・平成26年度 建設部と水道部を、総務課と自治防災課をそれぞれ統合するなどの効率化を図るとともに伊達・壮瞥学校給食組合の解散に伴う学校給食センターの新設などの行政課題に対応	職員法制課
	内容	・組織・機構のコンパクト化を進め、効率的な組織づくりを目指す ・職員力・組織力が有効に機能する組織体制を構築する			
②	職員の人材育成の推進	2→2	・平成26年度 新規採用職員に対し、採用3年次職員が自らの企画による研修を実施	職員法制課	
内容	・民間・団体研修や広域職員研修等の見直し、充実を図る ・自主研修・派遣研修を促進する				
③	人事評価制度の導入	2→2	・平成26年度 全職員が目標設定シートを作成するよう見直し ・法改正に伴う本格実施に向けた情報収集や実施方法等を検討	職員法制課	
内容	・現行の人事評価システムを検証し、早期本格導入を目指す ・評価の公平性の確保と苦情に対する組織の設置を検討する				